

主なイベントスケジュール (詳細・その他のイベントはこちら:<https://www.kwansei.ac.jp/event/eventlist.html>)

《イベント欄への掲載、および取材の参考資料としていただければ幸いです》

●国連ユースボランティア・国際社会貢献活動 帰国報告会

4月20日(土) 10:30~16:00

西宮上ヶ原キャンパス G号館 203・204教室

203教室では国連ユースボランティア、国際社会貢献活動として、カザフスタンやネパール、ラオス、セネガル、ザンビアなどへ行き、活動を終えて帰ってきた学生が、写真や映像を使って発表します。204教室では、希望者に対面式で報告します。留学を希望する学生向けの「留学フェア」の一環。留学計画の立て方、英語力アップ講座から個別相談コーナーまで留学に関するあらゆる情報を提供する企画で、海外からの留学生と交流できる「グローバル・カフェ」もあります。

詳細:

<https://bit.ly/2UfA1Tx>

●シンポジウム「次世代を守るために私たちができること～子ども もの健全な育成のために～」

5月5日(日・祝) 13:00~16:00

西宮市 プレラにしのみや5階 プレラホール

第一部では、石井登志郎・西宮市長が「子どもが健やかに育つために」と題して基調講演。第二部では、芝野松次郎・関西学院大学名誉教授、土居聡・和歌山県子ども・女性・障害者相談センター(弁護士)、小島徹・西宮市子ども支援局子育て支援部長、側垣一也・社会福祉法人三光事業団理事長、松浦真弓・NPO法人つなご理事(京都弁護士会弁護士)が、「私たちにできること」をテーマにパネルディスカッションを行います。入場無料。事前申し込み不要。

詳細:

https://www.kwansei.ac.jp/lawschool/event/2019/event_20190505_012900.html

●大学博物館企画展 記念講演会

「アンデス、あるんです。-関学コレクションの染織品-」

5月11日(土) 13:30

西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館ホール

講師:河上 繁樹 大学博物館長(文学部教授)

6月15日(土)まで開催中の企画展「アンデスの布一糸があやなすチャンカイ・レース」(日曜・祝日休館、5月6日は開館)の記念企画。

本博物館は500点を超える古代アンデスの染織品を收藏。今回は10~14世紀ごろにペルー中部海岸のチャンカイ川流域で栄えたチャンカイ文化に焦点をあて、透ける布に織りや刺繍で文様を表したレースの髪覆いなど32点を紹介しています。入場無料。

詳細:

<http://museum.kwansei.ac.jp/exhibition/exhibition01/>

●大学院公開講座「多言語主義論」

4月26日(金)、5月10日(金) 18:00~19:30

大阪梅田キャンパス 1005教室

言語コミュニケーション文化研究科主催。言語、文化、民族、宗教、歴史、政治など、様々な背景をもつ市民が共生する可能性を探りながら、言語文化学領域の境界線を超えて研究する言語文化学「多言語多文化学際プログラム」の3、4回目。

西山教行・京都大学大学院人間・環境学研究科教授が話す。

入場無料。先着30人。メール申し込み必要。

詳細:

https://www.kwansei.ac.jp/g_language/event/2019/event_20190412_012801.html

好評! 今週の一枚 by HASEGAWA

■写真撮影:長谷川朋也 /フリーカメラマンを経て、現在は関西学院広報室職員。

「笑顔で1000回」



(撮影 2019年4月17日)

1965年から続く、

宗教総部献血実行委員会による献血活動。

通算で1000回目を迎えたこの日、
中央芝生前では兵庫県赤十字血液センターからの
感謝状の授与式が行われました。

授与式の後、献血車の中を覗かせていただくと…
献血に協力する学生たちの笑顔がありました。
笑顔と共に、これからも歴史を重ねていきます。

※その他の写真はこちらから:

https://www.kwansei.ac.jp/press/2019/press_2019.html
(関西学院大学HP「ニュース・イベント」情報、報道発表ページ内
「KG.WEEKLY NEWS No.962」よりご覧ください。)

